

# 経済情報さっぽろ

Economic Information

2015.April 4 月号  
No.174

開会式の様子



入場を待つバイヤー



北海道・札幌ブースの様子



ブースの様子



## 「東京インターナショナル・ギフト・ショー春 2015」に出展しました

札幌市・札幌卸商連盟は、2月4日(水)～6日(金)に開催された国内最大級のパーソナルギフト・生活雑貨等の国際見本市「東京インターナショナル・ギフト・ショー春 2015」に北海道・札幌ブースを設置し、首都圏への販路拡大を目指す道内卸売・メーカー企業11社が出展しました。

会場には3日間で約20万人のバイヤーが来場し、北海道らしい商品を中心にPRを実施した結果、様々な業種のバイヤーと多数の商談が行われ、販路拡大はもとより今後の商品展開を考える上でのヒントなども得ることができました。

## CONTENTS

「東京インターナショナル・ギフト・ショー春 2015」に出展	1
下半期企業経営動向調査	2
情報BOX	3～6
がんばれ!! 札幌の企業(第24回)	7
ICC入居企業紹介③	7
データで見る! さっぽろ経済の動き	8

# 景況感は2期連続低下

## —平成26年度下期企業経営動向調査速報—

札幌市は平成27年2月、市内に事業所を有する企業、団体、個人事業者計2,000社を対象に市内の景況判断などを調査する「札幌市企業経営動向調査（平成26年度下期）」を実施し993社から有効回答がありました。

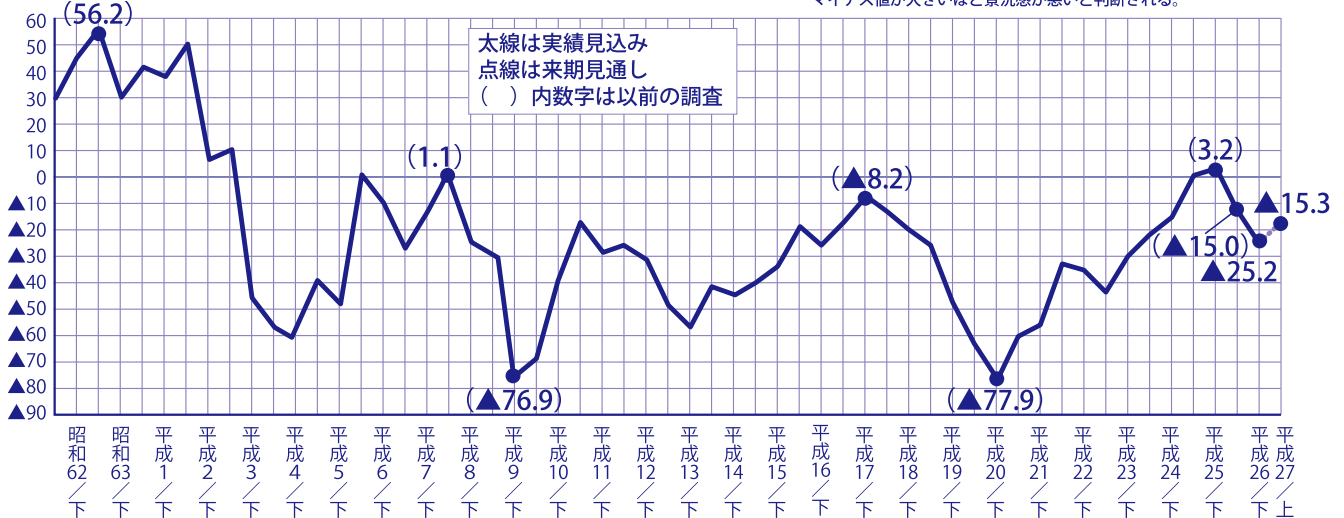
市内景況判断(B.S.I.)は、25年度下期まで5期連続で上昇しましたが、前回から下降に転じ、2期連続で下降となりました。また、自社の業績(売上高・経常利益)判断も下降しています。一方で設備投資と従業員数はやや上昇傾向となっています。

### ◇ 市内の景況

26年度下期の市内の景況について、26年度上期に比べ「上昇」とみる企業の割合(9.7%)から「下降」とみる企業の割合(34.9%)を減じた市内景況判断 B.S.I. は▲25.2 と、前回(▲15.0)から10.2ポイント低下しました。前回から2期連続で下降しています。なお、27年度上期の景況について、B.S.I. は▲15.3 と改善の見通しとなっています。

#### ◎市内の景況 (B.S.I.の動き)

※B.S.I.(景況動向指数)＝「上昇(増加)の割合」－「下降(減少)の割合」  
マイナス値が大きいほど景況感が悪いと判断される。



### ◇ 自社の業績 (売上高・経常利益)

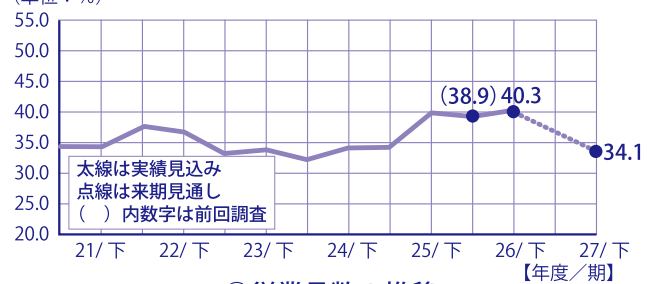
自社の業績に関して、26年度下期の売上高状況判断 B.S.I. は▲14.5 で前回調査時(▲9.4)より5.1ポイント、また26年度下期の経常利益判断 B.S.I. は▲22.5 で前回(▲17.2)より5.3ポイントとどちらも下降しています。27年度上期については、売上高状況判断 B.S.I. は▲16.5 で下降の見通しですが、経常利益判断 B.S.I. は▲19.7 とやや改善の見通しとなっています。

### ◇ 設備投資の実施割合

過去1年間に設備投資を実施した企業の割合は40.3%(前回38.9%)で、やや増加しています。

今後1年間に設備投資を実施する予定の企業の割合は34.1%と今回より減少の見通しとなっています。

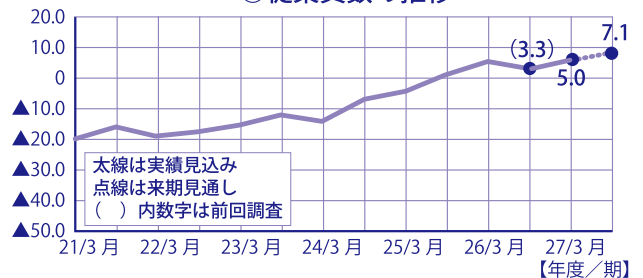
#### ◎設備投資の実施割合の推移



### ◇ 従業員数

27年3月末現在の従業員数(常用雇用者)について、従業員数判断 B.S.I. は5.0(前回調査時は3.3)で1.7ポイントの上昇となっています。27年9月末の従業員数判断 B.S.I.(見通し)は7.1とさらに改善の見通しとなっています。

#### ◎従業員数の推移



上記は速報値です。

確報値は4月上旬に札幌市経済局のホームページ(<http://www.city.sapporo.jp/keizai/top/joho/dokochosa.html>)に掲載予定で、数値が変動する可能性があります。

### お問い合わせ先

札幌市経済局産業振興部経済企画課 電話：011-211-2352

## 平成26年度札幌市優良農業者等表彰 受賞者のご紹介

札幌市では、農業振興に貢献したと認められる方について、昭和51年度から毎年度、表彰を実施しており、今回の受賞者を含め、これまで160の個人・団体・指導者が受賞されています。平成26年度の表彰式は、平成27年1月20日(火)に市役所市長会議室にて執り行われました。



うるしぎ さとる  
**漆崎 智さん**

西区小別沢において、小松菜やしろ菜等を生産。

農協部会の役員や、札幌市の農業委員として農地行政や農業者の地位向上に努められ、地域農業者のリーダー的存在として札幌の農業を支えてられました。

また、営農生産の面においても、栽培技術の向上等積極的な取り組みと、これまで培ってきた知識と経験は他の模範となるものです。

漆崎さんのこれらの功績により、今回の表彰となりました。



### 2015 新規認証製品を紹介します **EZO/slash** (エゾ・スラッシュ) シリーズ



#### 札幌スタイルとは

「札幌スタイル」は、札幌市が認証している地域ブランドです。札幌ならではの素材やデザイン、背景にあるストーリーなど、“札幌らしい”製品を認証し、市内企業のものづくりを支援しています。

鮮やかな発色のエゾシカ革を使い、斜めのラインで使いやすさとデザイン性を両立させた小物のシリーズ。

ファスナーの引き手部分にはエゾシカの角を使用しています。

ポーチ、ペンケース、キーケース、コインケースの4つのアイテムがあり、赤、紺、クリームなどの定番色のほか、時期によって限定色もあります。

#### 販売元

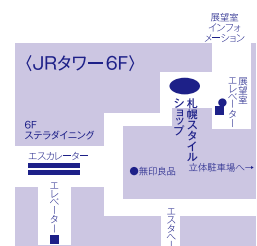
(株) 24K

#### 価格

ポーチ 6,480 円  
ペンケース 5,400 円  
キーケース 5,940 円  
コインケース 4,320 円

#### 買える場所

札幌スタイルショップ  
(北5西2JRタワーイースト6階展望室入口) 等で好評発売中。



## ～札幌市の海外展開支援事業をご紹介します～

### 輸出仕様食品製造支援事業を行います

食品輸出の商談会や展示会では、賞味期限を延長できないか、食味を現地に合わせてほしい、健康素材をアピールした商品がほしい、パッケージを英語化してほしい、HACCP やハラル対応はされているかなど、現地ニーズに合わせた商品開発が海外バイヤーから求められています。

このような現地仕様に対応した商品開発を進めるため、札幌市では平成 27 年度、「輸出仕様食品製造支援事業補助金」の助成額、件数を拡大しますので、ぜひご活用ください。

**補助概要** 輸出仕様食品を開発して海外に流通させる事業にかかる製造費、機器費、輸出関係費、海外マーケティング費、旅費等に対する補助金交付を通じた支援。

**助成金額** 上限 200 万円、補助率 1/2 予定（平成 26 年度までは上限 100 万円）  
15 件（平成 26 年度までは上限 10 件）

#### 過去の主な採択案件

- ・輸出用ラーメンスープの開発
- ・海外ブランド確立に向けたパッケージと食味の開発
- ・北海道米ブランド化と販売拡大など

**申込時期** 平成27年4月以降、募集開始となります。詳細については、下記にお問い合わせください。

#### お問い合わせ先

札幌市経済局国際経済戦略室海外戦略推進課

電話：011-211-2481 FAX：011-218-5130

### 工場立地法の届出をお忘れなく！

一定規模以上の工場を新設または変更する場合には、事前に計画を届け出ることが義務づけられています。

#### ■届出が必要な工場（＝特定工場）

業種 ☞ 製造業、電気・ガス・熱供給業者（水力、地熱及び太陽光発電所は除く）

規模 ☞ 敷地面積 9,000 m<sup>2</sup> 以上 または 建築面積（合計） 3,000 m<sup>2</sup> 以上

#### ■届出の内容

工場の新設、変更、廃止、社名変更、承継など

#### ■届出の時期

工事等開始日の原則 90 日前

特定工場は、生産施設面積や緑地面積等が一定の基準に適合しなければなりません。詳細は、下記へお問い合わせください。



#### 届出先・お問い合わせ先

札幌市経済局産業振興部立地促進担当課

電話：011-211-2352 E-mail [business@city.sapporo.jp](mailto:business@city.sapporo.jp)

## 札幌市北京事務所によるビジネス支援をご活用ください

札幌市では平成15年より札幌市北京事務所を開設し、札幌市内企業のために中国進出や商品・技術などの販路開拓支援などのサポートを行っております。

詳しくは下記までお問い合わせください。

札幌市北京事務所に関するお問い合わせ先

札幌市経済局国際経済戦略室海外戦略推進課 電話：011-211-2481

HP <http://www.sapporo-pek.cn/>

<http://www.city.sapporo.jp/keizai/tradeinfo/beijing/beijing.html>



### 北京駐在員レポート (2015年4月号) 札幌経済交流室 室長 片岡 泰

#### ○中国の社会問題とわたしたち日本との関係

日中経済協会北京事務所札幌経済交流室（通称「札幌市北京事務所」）の片岡と申します。2014年4月に北京にきましたが、中国という近くて遠い国というイメージは、こちらに来て大きくは変わりません。やはり、社会体制の違いが生む距離は、日常の場でも社会経済決定プロセスでも大きな差があります。しかし、一方で、北京に住み、身近に中国人と接し、その社会の一端を見聞きすると、同じ人間同士というか、喜怒哀楽、生活する上での万人共通の悩みなど、同じだなと感じる機会も多いのです。当稿では、中国を悩ます社会問題の一端に触れ、実は、我々日本が抱えてきた、あるいは、抱えている問題で隣人である中国も苦闘していることを紹介したいと思います。どこか、恐ろしげで、時に高慢な印象の中国から、やはり、同じ人間が住み、健康で安全な生活を希求する国民像が見えてくれば、少し印象が変わるのではないのでしょうか。

2014年は、11月にAPECが北京で開催され、まさに、世界経済の中心に中国があることが誇示された年でもありました。この目覚ましい経済成長を、北京駐在事務所というミクロの視点で見ても、中国人職員の人件費の伸び（中国の所得の伸びと読み替えてもいいと思います）が年単位で10%超というここ数年来の推移や、土地賃料の高騰など、いまなお成長期にあり、これが、いわゆる新常态（安定成長）に転換したとしても、世界経済の中での成長センターであることに変わりはありません。

APEC開催後、にわかに流行語となったのは「APECブルー」というものでした。目覚ましい経済成長の負の側面としての環境汚染は、既に世界の知るところであり、APEC開催期間中の排出ガス規制による晴天は、むしろ、その後を覆う大気汚染で、皮肉にも経済活動を大幅に犠牲にしなければ改善がないということを明らかにしました。ちなみに、わたしが自分の子どもと同年齢であった1970年代、札幌市の旭山記念公園から市内を眺めると、市内は薄暗い雲のようなものに覆われていました。小学生のわたしは、そのとき、初めて教科書に出てくるスモッグというものを実際に見たわけですが、いま、北京では、白い濃霧を日々いまましく眺めています。

つまり、中国も短期間の高度成長により、わたしたち日本と同じ病根（公害）を抱え苦しんでおり、長い年月でそれを克服した隣国日本の技術を中国は知っています。中国における環境問題の克服には、およそ20年はかかるとされ、日本の技術支援が必須であり、また、そこには大きなビジネスチャンスがあります。

さらに中国が抱える環境問題と双璧の社会問題は、高齢問題です。中国の高齢人口（60歳以上）は2013年に2億人を超えました。元来、日本以上に老親の面倒は子どもが見る文化があったものの、いわゆる一人っ子政策により、高齢人口を支える若年人口が著しく少ないという人口比率が生まれました。日本における高齢問題はいまなお深刻なものがありますが、介護保険制度などが未整備の中国では、この高齢問題への対処を、日本の高齢者保健福祉政策に比べて30年の遅れと社会学者は指摘しています。中国政府も、高齢問題に関し、在宅を基礎とし施設がそれを補完するという方向を示しており、例えば北京市では、「9064」モデルと呼ばれる、90%を在宅、6%を社区（中国における基礎コミュニティ）、4%を施設で、この高齢社会を支えていくとの方針を示していますが、大きく立ち遅れているのが実情です。高齢ビジネスのモデルは当然、日本のみではなく、欧米各国もそのモデルになりうるわけですが、同じアジア人である方が介護理念などを共有しやすく、体型も近い日本人の方が介護技術の支援においても利点があるものと思われます。我々先人の知恵、今持てる技術力が、大きなビジネスとなり、中国の社会が真の豊かさを実現するためのパートナーになると期待されるわけです。

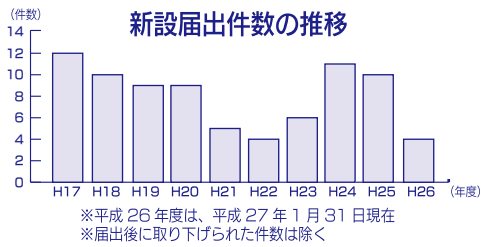
さて、今回は、当室のご紹介をさせていただこうと思っています。

謝謝！再見！

# 大規模小売店舗立地法の新設届出状況

過去10年間の新設届出件数をまとめましたのでお知らせします。

新設の届出件数は、平成22年度まで減少傾向にありましたが、平成23年度以降に一旦増加し、平成25年度以降は再び減少となっています。



【参考】大規模小売店舗立地法とは

大規模小売店舗（店舗面積が1,000㎡を超える小売店舗）の出店などに伴って、周辺の地域の生活環境に影響が出ないよう大型店の設置者が事前に考え、地域との調和を図ることを目的としています。

市内で大規模小売店舗を新設・変更しようとする場合は、事前の届出が必要となりますので、札幌市経済局産業振興課へご相談ください。

お問い合わせ先

札幌市経済局産業振興部産業振興課 電話：011-211-2372

— 企業経営をお手伝いします —

## 札幌中小企業支援センターのご案内

札幌中小企業支援センターは、現在事業を営んでいる方、これから事業を始めようと考えている方を支援しています。金融機関OBや中小企業診断士等の専門スタッフが、経営と金融の両面から支援いたします。ご利用は無料です（出店くんを除く）。

### 相談窓口

- 専門スタッフが、企業経営・融資全般に関する様々な相談に応じます。お気軽にご利用ください。
- 女性の中小企業診断士もおりますので、経営と出産育児の両立などのお悩みに関する相談にも応じます。

### アドバイザー派遣

- 豊富な業務経験や知識を有するアドバイザーが、企業の業績向上や経営課題の解決に向けて訪問アドバイスします。

### 創業支援

- 創業を目指す方に対して、事業計画書の作成方法や資金調達方法などについてアドバイスします。
- ご利用の方には、株式会社を設立する際の登録免許税の軽減などの優遇制度があります。

### 融資あっせん

- 札幌市の「創業・雇用創出支援資金」（融資利率1.1%）について融資のあっせんを行います。融資申請の前段階で、専門スタッフが経営指導を行い、融資の実効性を高めます。
- 「創業・雇用創出支援資金」を利用された企業を対象に専門スタッフが訪問し、問題解決のため事後フォローアップを実施します。

### 企業ドック診断

- コンピューターによる財務分析システム「企業ドック診断」は、市内中小企業の同業種と比較して業績や財務状態を分析・評価します。

### 出店くん

- 商圏分析システム「出店くん」は、地図データをベースに国勢調査データ等を組み合わせ、特定エリア内の地域特性データを調査分析し商圏情報を提供します。（1回5,000円）

お問い合わせ

（一財）さっぽろ産業振興財団 札幌中小企業支援センター  
〒060-0001  
札幌市中央区北1条西2丁目経済センタービル2階  
電話：011-200-5511 FAX：011-200-4477  
<http://chusho.center.sec.or.jp/>



# がんばれ！札幌の企業

## 第24回 MVP creative japan Co., Ltd 株式会社エムブイピークリエイティブジャパン

代表取締役 大海 恵聖  
札幌市中央区北2条東1丁目3-3 北2条サンマウンテンビル3階  
札幌ものづくりオフィス SHARE 内  
電話：090-6445-2589 FAX：011-886-8108  
HP：http://dekotsue.com

株式会社エムブイピークリエイティブジャパンは「にっぽんの福祉をかわいく」をコンセプトに、3D プリント製品（車椅子、杖などの形をしたピアス）や、杖をキラキラさせるシールなどを販売。また、障がいを持っている人たちだと出来ないと思われるがちな覆面調査やファッションショーなどのイベント企画など、わくわくすること、笑顔があふれることを目標にユニバーサルな目線で頑張っている会社です。

福祉関係の用具は、地味な色になりがちな傾向がありますが、毎日使う物だからこそ、使う人が、少しでも楽しく使えたらと試行錯誤しながら、作っています。この頃では、自分の乗っている車椅子と同じ色の物を作って欲しいと、カラフルな色のオーダーが入っているそうです。

代表の大海さんは、「今回、札幌市が支援するソーシャルビジネス事業者となれたことは、本当に良かったです。自分の力だけでは失敗も多かったですが、札幌市からの支援のおかげで色々なところに相談できるようになり、また、社会的に信頼性が向上し事業が急速に進みました。そして、自分自身も発病し今まで気にも留めなかったことがいろいろ見えてきたからこそ、あったらいいな！や、こうした方がいいな！がわかる」と、お話しされていました。

これからの目標としているのは、看護師さんからの意見で、患者さんとのコミュニケーションを取る為のアイテムを作って欲しいと言われていたそうです。人は黙っているより、おしゃべりをした方が元気になる。何かを持ち歩くのは大変だけど、普段使う物をコミュニケーションアイテムとして使いたいと言われ、既に新アイテムを考えているそうです。障がいがあっても、毎日が楽しく、笑顔で笑いがあふれる世界にしたい！と、大きな夢を掲げていました。



3Dプリンタで、いろいろな色を作っています



代表の大海さんが1つ1つ手作業で作っているデコ杖シール



イベントの時には、必ずウォーリーの格好で登場 今年の雪まつり会場での様子



## インタークロス・クリエイティブ・センター クリエイブルーム 入居企業紹介

3

### 「お客様の理想をカタチに。私たちの新しい技術と発想を提案します。」

私たちが願うのは、お客様の繁栄です。我々の存在価値はお客様あってのこと、日々お客様からの感謝の言葉をいただく度に実感します。小さな我々がお客様にできること・・・それは、これまでの経験や実例を技術に置き換えてご奉仕させていただくことです。ただ見栄えが良い、カッコイイだけではなく、本当のビジネス+デザインを追求していく事が私たちの使命です。

私自身は、デザイン業界で22年デザイナーとして、札幌市内で業務に従事。その間にデジタルハリウッド札幌校の事業立ち上げと講師を兼任。その後、札幌のコンテンツ制作会社へ入社し、ゲーム（ハドソン天外魔境Ⅲ その他）、パチンコCG（コブラⅡその他）、映画CG（夢十夜その他）の制作と制作管理業務に携わり、同時進行で岩見沢にてIT特区関連事業にも携わり、現在のITの基礎となる技術系等にも従事しました。

創業のきっかけになったのは、ネットショップがまだそんなに普及されていない時期にお客様からいただいた疑問でした。

「インターネットの時代はこれから確実にくるが、本当にあなたのところで制作して売れるのでしょうか？」

クライアント、ユーザー目線の本質的な部分や、多面的に変化していく表現方法、新しく圧倒的な技術への挑戦が始まりました。当時、まずは、自分達でネットショップを立ち上げてみることにしました。

商品の企画、素材の仕入れ、商品の制作、広告宣伝、販売までを一貫して行いました。商品の宣伝に試行錯誤を繰り返した結果、1年に満たない状況でネットショップは軌道に乗っていったのです。また、軌道に乗ると同時に、様々なお話をいただくこともできました。

現在、私たちはお客様に、様々なご要望で培ってきた技術、実践体感したノウハウをご提案しています。国内外で約1300店舗を展開する株式会社ツルハ様、北海道大学様、慶応大学様、コーヒー豆の取り扱いが年間10億円を超えるJRN様、全国で30ヶ所以上のリゾート運営事業を展開しているマックアースグループに属する、スノークルーズ ONZE 様等、様々なお客様と取引をさせていただいています。

2014年からは、ICCの「プロジェクト入居企業」として、お客様の新たな宣伝・広告ツールとなる動画の企画を自社で行っており、スノークルーズ ONZE 様と独自のネットドラマ・映画の配信をさせていただいています。これによって、ブランディングを特徴付けて、サービス・商品の販売につながっていくビジネススキームを構築し、それを皆さまにご提案できるようにしていきたいと考えています。

これからも、私たち自身が、お客様と同様に常に成長し続ける企業になれるよう精進し、お客様の今以上の繁栄に協力できるよう尽力させていただきます。



### 株式会社 グッドジョブプロジェクト

代表取締役 小島 功嗣 こじま こうじ

■ Head office  
〒060-0061 札幌市中央区南1条西1丁目シルキーハイツ 901

■ Labo  
〒003-0005 札幌市白石区東札幌 5条 1丁目1-1 ICC2F-E  
TEL：011-598-6509 FAX：011-351-1058  
info@goodjob-pro.com  
http://goodjob-pro.com/#first

### クリエイブルーム 入居募集

インタークロス・クリエイティブ・センター（ICC）では、札幌市におけるコンテンツ産業の振興に寄与することのできる事業（プロジェクト）を創出するプロジェクトメンバーによる入居を随時募集しています。詳しくはICC事務局へお問い合わせください。（電話 011-817-8911）

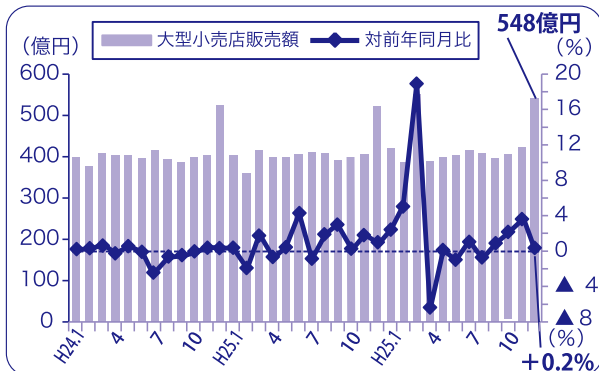
# データで見る！さっぽろ経済の動き

## 統計データの一部から最近の札幌経済の動きを紹介します。

最近の札幌経済は、緩やかな持ち直し基調にあるものの、一部に弱い動きがみられます。

### 大型小売店販売額の推移（札幌市）

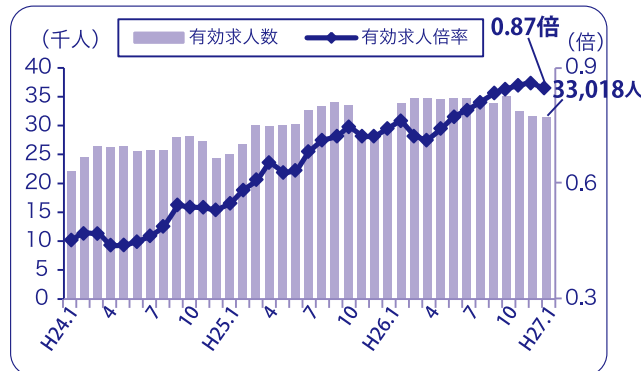
平成26年12月の大型小売店販売額（札幌市）は、548億円で、6ヵ月連続で前年同月上回りました（+0.2%）



<資料> 北海道経済産業局

### 求人数・有効求人倍率の推移（札幌圏）

平成27年1月の有効求人倍率（札幌圏）は、0.87となり、59ヵ月連続で前年同月上回りました（+0.13）



<資料> 北海道労働局

その他、統計情報について詳しくは、札幌市経済局ホームページ「データで見る！さっぽろ経済の動き」をご覧ください。

<http://www.city.sapporo.jp/keizai/top/jyouthou/data/index.html>



## さぽーと さっぽろ

### ◎ 中小企業のための福利共済・退職金共済制度にご加入を ◎

公益財団法人札幌市中小企業共済センター（愛称：さぽーとさっぽろ）は、一社単独では実施の難しい「福利厚生」と「退職金積立」を企業に代わって実施しています。札幌市や札幌商工会議所などの出資により昭和50年3月に設立、現在、約8,800社、約76,000人の会員が加入しています。

#### 福利共済制度

結婚・出産・入学などの10項目の慶弔金の贈呈。多彩な企画事業の参加、定期健診・人間ドック、旅行、レクリエーション施設などの割安利用。コンサートやプロスポーツ観戦チケットの助成やマイカーローンなどの低金利での融資あっせんに至るまで、豊富なメニューを取り揃えています。

#### 退職金共済制度

委託生命保険会社8社で「安全・堅実」な運用を行い、将来に備えての退職金が積み立てられます。なお、委託生保の運用実績で予定利率を上回り、配当が付いた場合には、その相当額が支給額に付与されます。

#### 加入地域・対象

事業所が札幌市内の法人企業（個人で事業を営む個人企業も含む）で働く事業主および従業員。法人役員、パートタイマーの方も加入できます。また、札幌市内に居住する従業員が勤務する市外企業も加入できます。

#### 会費額

ひとり月額1,000円（福利会費600円、残り400円が退職積立金）から加入できます。600円の福利会費は固定ですが、掛け金はいずれも1,000円単位で、従業員は最高月額30,000円まで、事業主や法人役員などは最高月額200,000円まで、積み立てられます。

企業が負担する従業員分の会費は、全額損金、または必要経費に計上できます。また退職金は、退職所得税の控除対象となり、税制面で大きな特典があります。

#### お問い合わせ先

公益財団法人札幌市中小企業共済センター 業務推進室  
札幌市中央区北1条西2丁目 経済センタービル6F  
電話：011-221-3984 HP <http://www.support-sapporo.or.jp>